実施要領　様式8（第12条関係）

事業所名　　グループホームぽぷら

作成日：　　令和4年4月19日

2　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34・55	付き添いや介助の必要な場面が重なった時の安全確保と事故防止。	介助の必要な場面が重なった時でも入居者の安全確保ができる。	安全確保ができる環境の見直しを継続して行う。 入居者の状況に合わせて居室の変更・配置変更を行う。 カンファレンスで介助の優先順位、方法を場面毎に話し合い、内容を確認、周知する。	12か月
2	19	ご家族様へ、入居者の生活の様子や健康状態、支援方法等を全職員がわかりやすく説明できるための対応が必要。	全ての職員がご家族様への対応を行えるようになり、連絡・報告が速やかにできる。 顔なじみの関係となり、信頼関係を構築する。	連絡・報告事項を明確にする。 面会等の対応を標準化し、周知する。 日頃から意向を確認する。 担当職員変更時は速やかにご家族様へ連絡する。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。